



PTA会報

蒼天の翼

第31号

PTA 調査広報委員会

2012. 7. 19

題字 2年普通科 千葉明美



撮影：写真部 新川 竜(3D)



ご挨拶

PTA会長 千葉 弘之

平成二十四年度も三ヶ月が過ぎました。会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。去る、五月十一日のPTA総会において新役員の体制も決定して、今年度の活動もスタートしたところです。この一年どうぞよろしく願います。

さて、東日本大震災から一年と数ヶ月が経過しようとしておりますが、放射能の被害を含め内陸でもまだその爪痕は残っており、どこか落ち着かない状況が続いております。本校PTAといたしましても、特に被害の大きかった沿岸地域への支援を継続していこうということで、被災地のニーズを勘案した新たな支援の在り方を模索しています。生徒による支援活動を含め、微力ではありますが互いに思いやる心が絆を生み、この時代にかけてえのないつながりをもたらしていると信じています。このような中で、互いに声を掛け合い、集うことで新しい発想を生み、喜びの多い一年となるよう努力しましょう。

千厩高等学校を中心とした地域においては近年少子高齢化が進行し、生徒数の減少が懸念されています。本校は、普通科と農業系の生産技術科、工業系の産業技術科がある特色ある学校であり、PTAによる連携でその長所はより強力なものになっています。生徒が伸び伸びと学ぶことができる、この歴史ある素晴らしい学校を地域の財産と捉え、広い視野から応援して下さるようよろしく願います。

今年度なすべきこと、そして長い目で見てなすべきこと、我々のすべての取り組みが千厩高等学校生徒諸君の力強くも知恵と気品ある、生きる力となりますようPTA会員皆様の参加とご協力をお願い申し上げます。